

叛乱のオペラ 喜劇阿部定1936

流山児★事務所 2024年夏公演

構成・脚色・演出
流山児祥

原作
佐藤信『喜劇阿部定』
岸田國士『風俗時評』
伊藤裕作『短歌阿部定』ほか

2024年7月20日(土)~28日(日)
Space早稲田

構成/脚色/演出・流山児祥

音楽・諏訪創

振付・小林真梨恵
(waqu:iraz)

原作・佐藤信『喜劇阿部定』

岸田國士『風俗時評』

伊藤裕作『短歌阿部定』ほか

栗原茂
上田和弘
浅倉洋介
坂井宏充
(坂井水産)
・
竹本優希
春はるか
本間隆斗
坂本杏奈
高信すみれ
向後絵梨香
佐野眞一
(シアターRAKU)
菊池健光
(シアターRAKU)
・

伊藤洋子
河原邦恵
釘宮由稀
(おっ、べれった)
塩田信明
西村陽子
(劇団おのまとへ)

流山児祥

叛乱のオペラ 喜劇阿部定1936

流山児★事務所2024年夏公演

1936年のトーキョー。

ある部位が突然痛みに襲われるという奇病が発生するシーンからこのドラマは始まる。やがて病院、警察、家庭と奇病は日本中に蔓延。未曾有の叛乱二・二六事件、阿部定事件が勃発、戒厳令が施行される。

そんな昭和十一年の様々な庶民のありようを「虚実綯い交ぜ」にして送る音楽劇。

流山児★事務所は昨年、アングラ・小劇場の原点回帰に向けた実験的公演として、公募メンバーと共に『瓦礫のオペラ〜戦場のピクニック〜』を上演、高い評価を得ました。戦争と人間の根源を探る「オペラ」シリーズ第二弾は、70年代アングラの傑作＝佐藤信の『喜劇阿部定』、現代演劇の父＝岸田國士が1936年に書き下ろした『風俗時評』をテキストに1936年（昭和11年）のニッポンを描きます。『風俗時評』は、2・26事件前夜の、日本人のありようと戦争への道を炙り出す風刺劇。『喜劇阿部定』は、2・26事件の3か月後。愛人の性器を切り取った阿部定事件をモデルに、権力を去勢する危険な愛を描く音楽劇です。エロスとテロルの濃密な「昭和の劇」を、異世代の俳優たちとのコラボレーションで創造します。

2024年7月20日(土)～28日(日)

	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	前売 4,200円
14時	●	●	●	★	★	●	●	●	●	当日 4,500円
19時	●	●	★	●	●	●	●	●	●	U25 3,500円
★＝アフタートーク										*日時指定・自由席 *受付開始・開場は 開演の20分前

▲ R-15指定

本公演は性的描写・暴力描写を含みます。
15歳未満の方はご観劇いただけません。

チケット取り扱い・お問い合わせ

流山児★事務所 TEL: 03-5272-1785 (平日13:00-17:00)

Email: mail@ryuzanji.com Web: https://www.ryuzanji.com



企画協力 伊藤裕作

美術 塩野谷正幸

演出助手 伊藤弘子

照明 橋口佳奈

音響 鈴木麻理

舞台監督 杜江良

衣装 伊藤弘子 山川美優

舞台撮影 横田敦史

宣伝美術 春はるか

制作 出田君江

協力 フレンドスリー エクサプローズPro.

主催 一般社団法人流山児カンパニー

Space早稲田

〒162-0042

東京都新宿区早稲田町74番地 ビューロー早稲田B1



Space早稲田

(中華料理「北京」地下1階)

ヨークフーズ

地下鉄東西線早稲田駅

1番出口より徒歩1分

来たれ！新人劇団員

詳細はホームページをご覧ください

痛いッ！
何か、日本人の体質を犯す特殊な懲罰が発生したんだね。
『風俗時評』

「定告二人きり」
流れる血に指をしめし
あんたの腿になすったの
書きながら泣けたわ
『喜劇阿部定』